

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2004年5月25日

2004年5月23日現在：

5月23日に終わる週間の平均気温は平年を上回り、東部平原では散発的な降雨が有った。1週間の州平均農作業稼働日数は6.5日（前週：5.6日）であった。Topsoil及びSubsoil土壌水分は共に減少した。温暖な気温が続き小麦の生育は昨年並びに平年より早い。全州の98%が節間伸長を完了し、全体の81%の圃場にて出穂した。5月13日早朝の低温による凍害が一部に現れ出した。小麦の作柄は前週より悪化した。

農務省5月1日付け冬小麦生産量予想、別表の通り。

土壌水分：5月23日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	17	42	40	1
Subsoil (%)	40	42	18	0

成育状況：5月23日現在

Winter Wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Headed (%)	81	45	48	50

作柄状況：5月23日現在

Winter wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	21	30	29	17	3
Last week (%)	17	29	32	18	4

2004年5月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

Winter Wheat	Harvested Area		Yield		Production		
	1,000 acres		bu/acre		1,000 bushels		
Crop year	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
Colorado	2,200	1,800	35.0	30.0	36,300	77,000	54,000
U. S. Total	36,541	35,082	46.7	44.2	1,137,001	1,707,069	1,550,395

2004年3月付け農務省発表の冬小麦作付面積実績：

2001年産～2004年産作付面積

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	2,350	2,600	2,300	88 %

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com